

はじめに

2003年度も本小委員会の活動内容・成果をまとめることができました。関係各位のご努力により本年度も活動を無事締めくくることができ、委員一同喜びに絶えません。お忙しい中活動にご協力をいただいた会員各社、講演会講師の皆様、現地調査の関係者の皆様、注目技術の執筆者の皆様、ならびに委員、事務局の方々に深く感謝いたします。

本小委員会は当協会の会員各社の皆様のお役に立てるよう、現時点および近い将来の技術および動向に注目し紹介していくことを目的としております。本年度は当協会が「(社)ビジネス機械・情報システム産業協会」へ名称変更して二年目になります。そして昨年と同様に、機械の要素技術や単体の技術にとどまらず、より大きな範囲のシステムに関わる技術にも注目していくことにいたしました。そこで以下のようにテーマを掲げ、委員の方々の視点で注目に値すると思われる技術や施設を調査いたしました。

近年の高速通信網の拡充、アドレス拡大や小電力無線技術の普及、という環境の変化に伴い、新しいオフィス機器像に影響を与えるような、ハードウェア技術、ソフトウェア技術、ソリューション技術、について調査を行う。

それに合致するであろうということで選定した講演会を2回、現地調査を2回実施いたしました。従来と趣の異なる分野での内容ではと危惧する向きもございましたが、出席希望を制限させていただく回もできるほどに多くの方に参加していただき、なんとか会員各社の皆様のお役に立てる題材を選定できたかと安堵し、また、皆様の新しいものへの積極的な姿勢に活動を共にするものとして心強さを覚えました。

報告書の後半は、定点観測継続の意味を込めて例年通り現時点の技術調査に注力し、昨年の発表製品(複写機/MFP、プリンタ)の技術動向をまとめてあります。注目技術では、同じ技術が複写機/MFP、プリンタに区別なく使用されるものが多くなっていることから、使用分野を区別せず8件の技術解説を掲載しています。従来のように皆様のお役に立てば幸いです。

最後になりましたが、本年度の報告書も昨年度に引き続き、PDF化し電子文書として当協会のホームページでの公開のみといたしました。PDF化二年目の作業で少しは手馴れたかとは思いますが、講師、執筆者、委員、事務局の皆様のご協力なしには作り上げられなかったであろうことをご報告して、改めて感謝の意を表したいと思っております。

2004年4月

技術委員会 技術調査小委員会  
委員長 稲積淳一

禁無断転載

2003 年度  
事務機器関連技術調査報告書(“はじめに”部)

発行 社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会  
技術委員会 技術調査小委員会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目21番19号  
秀和第2虎ノ門ビル  
電話 03-3503-9821  
FAX 03-3591-3646